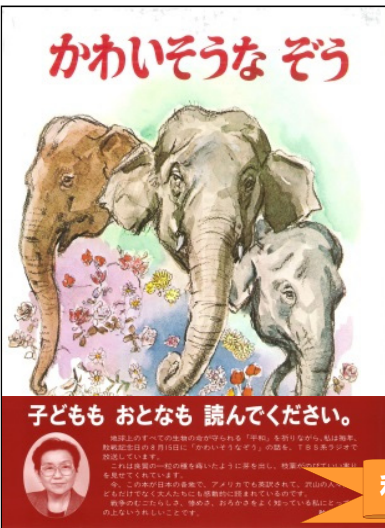


いつまでも大切に語り継ぎたい

「戦争と平和」を考える本

1945年8月15日の戦争終結から、70年以上の歳月が過ぎました。
 戦争中に上野動物園で殺された象の悲しい実話を描いた絵本「**かわいそうなぞう**」、
 東京大空襲の悲惨さや戦争の愚かさを描いた「**ガラスのうさぎ**」、
 罪のない動物たちを戦争に巻き込むむごさを描いた「**チロヌップのきつね**」。
 子どもたちに語り継ぎたい、「戦争と平和」を考えるロングセラーをご用意しました。

締切 6月中旬
搬入 6月下旬



2016年7月8日
 当社POS第1位*

*課題図書の数を除きます

累計230万部

特製帯付

東京大空襲の悲惨さや戦争の愚かさを描き、映画化・ドラマ化もされたロングセラー。
 高木敏子・作／武部本一郎・画

秋山ちえ子さんコメント帯付

戦争中、上野動物園で殺された象の悲しい実話をもとに描く絵本。

追悼

毎年、終戦記念日にラジオで「かわいそうなぞう」を朗読して下さった評論家・秋山ちえ子さんが昨年4月、ご逝去されました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。帯には追悼文を明記しております。

「戦争と平和」を考える本セット



平和の大切さを描き、初めて戦争を学ぶ子どもたちに最適です。(中学年むき)

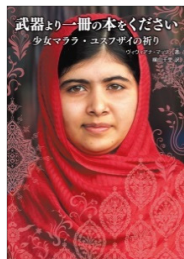


罪のない動物たちを巻き込む戦争の悲惨さを描いた感動作。(中学年むき)

■4点16冊 ■揃本体18,400円 ■単品注文可

かわいそうなぞう…5冊 新版 ガラスのうさぎ…3冊
 アニメ版 ガラスのうさぎ…5冊 アニメ版 チロヌップのきつね…3冊

単品コーナー



史上最年少、17歳でノーベル平和賞を受賞した少女の物語。



6,000枚のビザを発行しユダヤ人を救った外交官の生涯。



北の孤島で平和に暮らすきつね親子にも戦争の余波が…。1972年刊行。



昭和20年8月6日広島。街角で微笑む「わらいじぞう」が見たものは…。



珊瑚礁の海を突然おそった恐怖の光。死の灰を受けた海の生き物たちは…。

締切 6月中旬 出荷 6月下旬 受注専用 FAX 048-989-1297 TEL 048-989-1291 ※おかけ間違いにご注意下さい。

金の星社	貴店印	55	条件/注文	セット	95690	●6月下旬搬入		ご注文数
	貴店印	55		条件/注文	単品コーナー			セット
				「戦争と平和」を考える本セット				
				■4点16冊 ■揃定価(本体18,400円+税)				
				かわいそうなぞう…5冊/新版 ガラスのうさぎ…3冊/アニメ版 ガラスのうさぎ…5冊 アニメ版 チロヌップのきつね…3冊				
				コード	書名 (★=セット中にあり)	本体	ご注文数	
				211	★ かわいそうなぞう	1,100円	冊	
				7012	★ 新版 ガラスのうさぎ	1,100円	冊	
				7062	★ アニメ版 ガラスのうさぎ	1,200円	冊	
				1245	★ アニメ版 チロヌップのきつね	1,200円	冊	
				7282	武器より一冊の本をください 少女マララ・ユスフザイの祈り	1,400円	冊	
				1876	杉原千畝物語	1,400円	冊	
				231	チロヌップのきつね	1,200円	冊	
				237	絵本 おこりじぞう	1,200円	冊	
				250	トビウオのぼうやはびょうきです	1,200円	冊	